

明石市公営企業管理者 杉 浦 隆 志
(公印省略 水道局総務係)

制限付一般競争入札（郵便方式）の実施について

制限付一般競争入札（郵便方式）を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び明石市水道事業契約規程（平成21年水道事業管理規程第13号）第2条の規定により読み替えて準用する明石市契約規則（平成5年規則第10号）第5条の規定に基づき、下記の通り公告する。

記

1 対象業務

- | | |
|----------|---------------------------|
| (1) 業務名 | 源井設備水中ポンプ修繕（単価契約） |
| (2) 業務場所 | 明石市内一円ほか |
| (3) 業務概要 | 水源井等に設置されている水中ポンプの修繕業務 1式 |
| (4) 履行期間 | 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで |

2 入札参加要件（参加者は、次のすべての要件に該当していること。）

- (1) 明石市入札参加資格者名簿（建設工事）に、工種がさく井工事、又は機械器具設置工事で登録されていること。
- (2) 平成24年4月1日から令和5年1月31日までの間に国内において、国、地方公共団体又はそれに準じる機関（公社、公団、事業団等）の発注に係る上水道原水取水用深井戸（被圧地下水の取水を行う井戸をいう。以下同じ。）の水中ポンプの修繕契約の元請として業務完了の実績、又は上水道原水取水用深井戸の水中ポンプの設置若しくは改修工事（他の工事の一部として施工するものを含む。）の元請としての竣工実績を有すること。
- (3) さく井工事、又は機械器具設置工事の主任技術者資格を有する者を保有しており、その者を本業務の責任者として配置できること（専任性は求めません。）。
- (4) 地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (5) 明石市水道事業契約規程（以下、「契約規程」という。）第2条の規定により読み替えて準用する明石市契約規則第3条の規定に該当しないこと。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。
ただし、更生手続開始の決定又は再生計画認可の決定が参加申込期日以前になされている場合は、この限りではない。
- (7) 明石市の指名停止期間中でないこと。なお、公告日から開札日までに指名停止措置を受けた場合は、参加資格を失うものとする。
- (8) 公告日において納期限が到来している明石市水道局の水道料金及び明石市税（※）を開札日の前日までに完納していること。

※新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ徴収猶予の「特例制度」を受けているもの（猶予期限を過ぎていないもの）及び納付期限が延長されたもの（延長された納付期限を過ぎていないもの）を除く。

(9) 開札日の前日において、国税（法人税（個人にあつては所得税）並びに消費税及び地方消費税）（※1）を完納していること。また、落札者となった場合は、契約締結期限までの間に、国税の滞納がないことを証する納税証明書（※2）を提出できること。

※1 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ納税の猶予の特例を受けているもの（猶予期限を過ぎていないもの）を除く。

※2 納税の猶予の特例を受けている場合は、国税（法人税（個人にあつては所得税）並びに消費税及び地方消費税）の納税証明書その1（直近2年分）

(10) 設計図書・特記仕様書等の内容を熟知し、業務内容等を十分に理解した上で入札に参加できること。

3 入札方法及び契約方法

(1) 入札金額は税抜の執行予定総額（単価（税抜）にそれぞれの予定数量を乗じて得た額の合計額）を記載してください。

(2) 契約については、各項目の単価（税抜）で行うものとし、この契約単価については以下の算式により決定する。（落札者の入札金額の各単価と契約単価は必ずしも一致しません。また入札金額と各契約単価×各項目予定数量の合計は必ずしも一致しません。）

$$\text{入札金額} \times \frac{\text{項目ごとの設計単価}}{\text{項目ごと設計単価} \times \text{項目ごと予定数量の総合計}} \quad (1 \text{円未満四捨五入})$$

※本件においては、「項目ごと設計単価×項目ごと予定数量の総合計」は予定価格と同額です。

(3) 本件はその性質上、迅速な対応を必要とするものである。この点を熟知の上、入札に参加すること。

(4) 契約は、落札者のほか、同金額での契約を希望する2者で行うものとする（合計3者と契約。）。

契約者の決定については、落札決定以降、入札額の低い者から順に契約予定業者数に達するまで、落札者の入札金額に基づく契約予定金額と同金額での契約を希望するかどうかの意思確認を行うこととする。

なお、希望者が契約予定業者数に達しない場合は、1者又は2者と契約を行うものとする。

4 設計図書のダウンロード

(1) 期間

令和5年2月14日（火）からダウンロード可能

(2) 方法

明石市ホームページより設計図書等のファイルをダウンロードしてください。通信環境等の問題でダウンロードができない場合は、水道局総務係にてファイルをコピーしますので、あらかじめ電話連絡（078-918-5064）の上、CD-R等の記録媒体（USBメモリは不可）を持参してください。

5 設計図書等に対する質問及び回答

(1) 設計図書等に関して質問しようとする者は、下記期間内にファクシミリにより水道局総務係へ設計図書等に関する質問書（指定様式）を提出してください。

令和5年2月14日（火）から令和5年2月21日（火）午後1時まで

（FAX 078-911-4066 明石市水道局総務係 業務委託契約担当者 宛）

(2) 質問に対する回答

令和5年2月22日（水）午後1時から明石市ホームページにおいて公表します。

6 入札参加申込み

- (1) 参加を希望する者は、次に掲げる書類を角2封筒等のA4サイズが折らずに入るものに封かんし、封筒の表面に宛名シール（指定様式）を貼り付けてください。
- ア 制限付一般競争入札参加申請書（指定様式）
 - イ 入札書（指定様式）
 - ウ 工事費内訳書
 - エ 業務実績調書（指定様式）及び業務の実績を証する契約書等（写）
 - オ 配置予定の技術者について、さく井工事、又は機械器具設置工事の主任技術者資格を証する書類及び雇用関係を証する書類（写）
- (2) 封筒の提出については、持参は認めません。必ず、下記により書留等（簡易書留も可）の、郵便局が配達し、明石市が受領した事実の証明が可能な方法にて郵送してください。
- ア 令和5年2月22日（水）午後1時に、明石市ホームページに設計図書等に対する質問及び回答を掲載しますので、必ずこれを確認の後、郵送してください。
 - イ 水道局総務係への郵便物の必着期限は、令和5年2月28日（火）です。この必着期限を過ぎて到着したものは受理しません。
また、郵便事故等により申請書類等が提出先に到着しなかったことに対する異議を申し立てることはできません。
 - ウ 郵便物提出日中に、ファクシミリにより水道局総務係へ制限付一般競争入札参加確認書（指定様式）を送付してください。
(FAX 078-911-4066 明石市水道局総務係 業務委託契約担当者 宛)

7 開札日時及び場所

- (1) 日時
令和5年3月2日（木）午前10時40分（予定） ※状況により前後します。
- (2) 場所
明石市役所 分庁舎3階 313会議室

8 入札保証金

免除

9 契約保証金

執行予定総額（契約単価（税抜）に予定数量を乗じて得た額に消費税及び地方消費税相当額を加算した額）の10分の1以上を納付すること。ただし、契約規程第2条により読み替えて準用する明石市契約規則第25条に該当する場合は免除等を行う場合がある。

10 支払条件

前金払 無 完了払（ただし、実績に基づき支払う。）

11 予定価格（税抜）

18,118,333円

※予定価格を超える金額で入札を行った場合は、指名停止基準に基づき措置します。

12 変動型最低制限価格の設定

有（財務室契約担当の設定方法を準用し、最低価格入札者から有効な下位 5 者の入札金額の平均の 85%未満の入札者は失格とする。）

13 暴力団排除に関する誓約書の提出について（契約締結時の注意事項）

明石市が行う契約からの暴力団排除に関する要綱第 5 条第 1 項の規定により、執行予定総額が 200 万円を超える場合には、落札決定者は契約締結時までに、自らが暴力団等に該当しない旨等を記載した誓約書を提出していただきます。

契約締結期限までに当該誓約書が提出されていない場合には契約を締結しません。

この場合において、入札・契約等に要したすべての費用について、明石市に請求することはできず、入札参加者の負担となりますのでご注意ください。

また、明石市入札参加者等指名停止基準別表第 2 第 8 項第 10 号アの規定により、指名停止措置（3 か月）を行います。

14 契約条項等を示す場所

明石市契約規則、明石市業務委託契約約款等については、財務室契約担当及び明石市ホームページ「入札コーナー」において閲覧することができます。

15 入札に関する条件

- (1) 入札書が指定の日時までに到着していること。
- (2) 入札者が同一事項について 2 通以上した入札でないこと。
- (3) 入札者の記名押印があり、入札内容が明確であること。
- (4) 入札金額が明確であること及び入札金額が訂正されていないこと。
- (5) 談合その他の不正行為によって行われたと認められる入札でないこと。

16 無効とする入札

- (1) 入札に参加する者としての必要な資格のない者の行った入札
- (2) 虚偽の申請により資格を得た者の行った入札
- (3) 入札に関する条件に違反した入札

17 資格審査及び落札決定について

- (1) 開札場所においては、一旦全件保留とし、参加資格について事後審査を行います。
- (2) 資格審査については、最低価格入札者から順次行い、審査の結果、参加要件を満たしていることが確認できた時点で落札決定を行います。
- (3) 入札結果は、令和 5 年 3 月 3 日（金）から明石市ホームページにて掲載します。

18 準備期間について

契約締結日から令和 5 年 3 月 31 日までの期間は本業務の履行にかかる準備期間とします。なお、この間における本業務の準備は、受託者の責任と負担により行うものとし、これにかかる委託料は一切発生しないものとしますので、了承の上、入札にご参加ください。

19 その他

- (1) 明石市法令遵守の推進等に関する条例（平成 22 年条例第 4 号）に定める不当要求行為等を行った場合におい

ては、明石市入札参加者等指名停止基準により措置されます。

- (2) この業務の入札に参加を希望する方は、事前に必ず明石市ホームページ「入札コーナー」掲載の業者登録一覧表で業者コード等を確認した上で申し込んでください。
- (3) 提出書類等に不備がある場合は無効となるので、この業務の入札に参加を希望する方は、事前に必ず明石市ホームページ掲載の応募案内を確認した上で申し込んでください。
- (4) 適正な技術者等の配置が条件となっている場合には、この入札における契約締結時に適正な技術者等の配置が必要となります。適正な技術者等の配置ができなかった場合には、明石市入札参加者等指名停止基準により措置されます。
- (5) 入札参加の際に提出を必要とする書類等において、虚偽の記載等の不正な行為が判明した場合には、明石市入札参加者等指名停止基準により措置されます。
- (6) 最低価格入札者であっても、変動型最低制限価格制度又は資格審査において必ずしも落札者とならない場合があります。
この場合において、入札等に要したすべての費用について、明石市に請求することはできず、入札参加者の負担となりますのでご注意ください。
- (7) 明石市内に本店を有するか、明石市内の支店等に権限を委任している個人事業主が入札参加する場合、明石市税の納税状況確認のため、個人事業主が居住する住所地を開札日当日に確認することがありますので、ご注意ください。
- (8) その他入札及び契約に関する事項については、財務室契約担当の規定等を準用します。